

2026年6月11日

株式会社ソフトクリエイト

生成AI「Safe AI Gateway」、kintone MCP連携を追加 ～業務データの構造理解で集計・条件抽出を高度化、Web検索・画像生成も強化～

株式会社ソフトクリエイト（本社：東京都渋谷区／代表取締役社長：林 宗治、以下 ソフトクリエイト）は、企業・団体向け生成AIサービス「Safe AI Gateway」に kintone データを構造的に活用可能にする新方式「MCP連携」を追加しました。これにより、業務データに対する集計や条件抽出といった問いに対して、より安定した回答が得られるようになります。あわせて、Web検索エージェントにスピードとコストを重視した新しい検索モード「Web Search（簡易検索）」を追加したほか、画像生成モデル「GPT-Image-2」の提供を開始し、業務における情報活用とコンテンツ作成をより効率化します。

これらの機能は「Safe AI Gateway ver.3.21」に搭載され、2026年6月10日（水）より提供を開始いたしました。

製品サイト：<https://www.softcreate.co.jp/safeai/gateway>

■ “データ構造”の理解で業務データの“集計・条件抽出”を可能にするMCP連携

従来のRAG方式による kintone 連携では、kintone 内の情報を文章として検索・参照して回答を生成するため、ステータス別の件数把握や条件ごとの集計など、データをもとにした問いでは回答が安定しないケースがありました。期待する回答を得るためにシステムプロンプトのチューニングなど運用面の工夫が必要になる場面もありました。

今回のMCP連携により、kintone のレコードやフィールドといったデータ構造を前提に参照できるようになり、「ステータス別に集計する」「期限超過のみを抽出する」など、見たい切り口に沿った回答を、より安定して得られるようになります。

今後は、チャットによる対話を通じたレコード更新など、業務操作への拡張も想定されています。

kintone アプリのデータ構造を理解し、集計・条件抽出を安定化

RAG 連携	MCP 連携
<p>以下、「2026年6月10日現在」の最新データに基づき、集計結果を生成しています。</p> <p>1) 該当レコード件数 2件</p> <p>2) カテゴリごとの件数 ステータス別</p> <p>3) カテゴリごとにどんな内容があるか</p> <p>お探しの件数 アプリが検索した結果は10件です。</p> <p>ご質問の件数 検索結果は10件です。</p>	<p>以下、「2026年6月10日現在」の最新データに基づき、集計結果を生成しています。</p> <p>■ カテゴリ別集計</p> <p>ステータス別 期限別</p> <p>■ カテゴリ別集計</p> <p>お探しの件数 アプリが検索した結果は10件です。</p> <p>ご質問の件数 検索結果は10件です。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>情報を“文章”として検索・参照 同じ条件でも該当データの一部しか拾えず、 件数把握や集計が不安定</p> </div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>「ステータス別に集計」 「期限超過のみ抽出」など、 見たい切り口で網羅的かつ安定して回答</p> </div>

■さらなる業務効率化を支援する機能拡張（Web検索・画像生成）

「速く調べる」ニーズに応える新しい検索モード「Web Search（簡易検索）」

Safe AI Gateway の Web検索エージェントでは、従来より、複数サイトをたどりながら再帰的に情報を収集し、根拠まで確認してレポート形式で回答する深掘り調査モード「Web Research（詳細検索）」を提供してきました。

今回のアップデートでは、新たにスピード重視で概要を把握できる「Web Search（簡易検索）」を追加しました。複数サイトを横断して情報を収集しつつも、再帰的な深掘りを行わないことで、迅速な回答とトークン消費の抑制を両立します。

これにより、用途や業務内容に応じて「Web Research（詳細検索）」と「Web Search（簡易検索）」を使い分けることが可能となりました。

画像生成機能「GPT-Image-2」を追加

今回のバージョンアップより Microsoft社が提供する Azure OpenAI Service の最新画像生成モデル「GPT-Image-2」を搭載いたしました。

本モデルは、生成前に構図やレイアウト、テキスト配置までを考慮して画像を生成することで、従来の画像生成AIと比べて実用性が大きく向上しています。特に日本語を含むテキスト描画の精度が改善され、バナーや資料などにそのまま活用できる品質の画像を生成可能です。

これにより、これまでデザインツールでの調整や作り直しが必要だった画像制作を生成AI上で完結でき、コンテンツ制作のスピード向上と工数削減に貢献します。

Image-1



会議でいい感じに議論しているビジネスメンたち

Image-2



主要生成AIサービス

- 独自の AI モデル
- 多様な生成機能
- 自然な言語出力
- プライバシー保護

主要生成AIサービスについての特徴をわかりやすくまとめて

主要生成AIサービスの特長まとめ

サービス名	特徴	価格	利用可能言語	生成可能な形式
ChatGPT	テキスト生成、画像生成	従量課金	英語、日本語	1024x1024
Gemini	テキスト生成、画像生成	従量課金	英語、日本語	1024x1024
Cloud	テキスト生成、画像生成	従量課金	英語、日本語	1024x1024
Microsoft Copilot	テキスト生成、画像生成	従量課金	英語、日本語	1024x1024
その他

■ 対象プラン／提供条件

機能	対象プラン	提供条件	詳細
kintone MCP連携	全プラン	標準搭載 (追加費用なし)	既存のRAG方式に加えて、MCP連携を選択可能
Web検索エージェント	ワイドプラン/ マルチテナント プラン	オプション追加	Web Research(詳細検索)／Web Search(簡易検索)の2つの検索モードを利用可能
GPT-Image-2	ワイドプラン/ マルチテナント プラン	標準搭載 (追加費用なし)	テキスト指示による画像生成

■ さらに進化し続ける Safe AI Gateway

Safe AI Gateway は、「仕事でも安心して使えるAI」として、セキュリティと利便性の両立を追求しています。チャット履歴やデータはAIの学習に利用されず、第三者によるセキュリティチェックや分離されたデータ保管により、企業・団体の皆さまに安心してご利用いただける環境をご提供しています。今後もお客様のご要望や社会の変化に応じて、機能強化・拡張を続けてまいります。

■ 株式会社ソフトクリエイトについて

ソフトクリエイトは、お客様の変革に不可欠なベストパートナーを目指し、企業向けの総合的なITサービスを提供しています。クラウド、セキュリティ強化、AI・DX支援、ITインフラ構築を主要な事業とし、最適なテクノロジーを通じた「価値の提供」でお客様のビジネスを支援します。40年以上にわたり、お客様と共に培った経験を生かし、日本全国の企業へサービスを届けていきます。

<会社概要>

会社名：株式会社ソフトクリエイト

代表者：代表取締役社長 林 宗治

設立：2012年10月

資本金：2億円（2026年3月31日現在）

所在地：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目15番1号 渋谷クロスタワー

URL：<https://www.softcreate.co.jp/>

※ 本リリースに掲載されている情報（製品価格、製品仕様、サービスの内容およびお問い合わせ先等）は、発表日現在のものです。予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

※ 記載している会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。



SOFT CREATE

進化し続けるIT、明日も未来も一緒に。

株式会社ソフトクリエイト SOFTCREATE CORP.

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目15番1号 渋谷クロスタワー

■ ニュースリリースについて

企画統括部 佐藤

Tel : 03-3486-1520

Mail : sc-contact@softcreate.co.jp